



令和 4 年度

中央卸売市場事業会計決算の概要

令和 5 年（2023年）11月

札幌市中央卸売市場

1 公営企業会計の特色

○公営企業会計の収支は収益的収支と資本的収支の2種類に区別されます。

【収益的収支】

- ・市場を運営するための日常的な活動による収支
- ・1年間の経営成績を表す

【資本的収支】

- ・施設の建設・改築及び設備更新にかかる収支
- ・収入と支出の効果が翌年度以降に及ぶ

2 収益的収支 ・ ・ ・ 経営の収支

(単位：千円)

区 分	R 4年度決算 ①	R 4年度予算 ②	差引①－②
収益的収入 (A)	2,483,657	2,264,000	219,657
営業収益	1,716,676	1,709,000	7,676
営業外収益	554,849	555,000	△151
特別利益	212,132	0	212,132
収益的支出 (B)	2,339,614	2,187,000	152,614
営業費用	2,105,064	2,066,000	39,064
営業外費用	114,529	116,000	△1,471
特別損失	120,021	0	120,021
予備費	0	5,000	△5,000
差引 (A)－(B)	144,043	77,000	67,043

【収益的収支】

収支は1億4,404万円の黒字となり、予算対比で、6,704万円の超過。

○収益的収入

売上高割使用料※の増収に伴う営業収益の増加や、特別利益の発生により予算対比で2億1,965万円の収入増。

○収益的支出

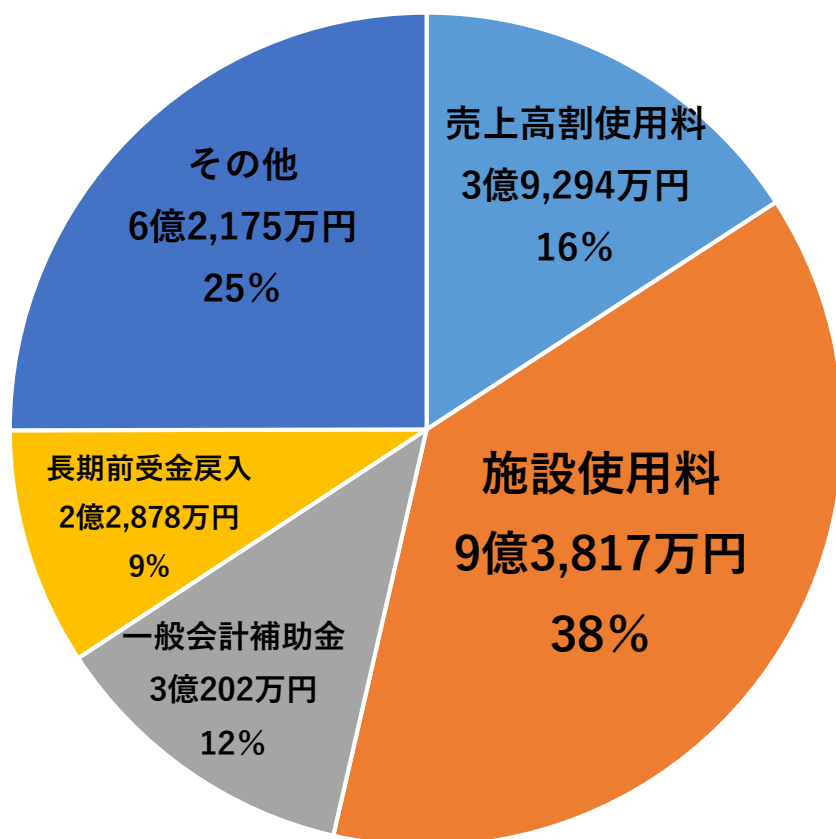
資産減耗費の発生に伴う営業費用の増加や、特別損失の計上により、予算対比で1億5,261万円の支出増。

※卸売業者や仲卸業者が取扱額に応じて支払う使用料

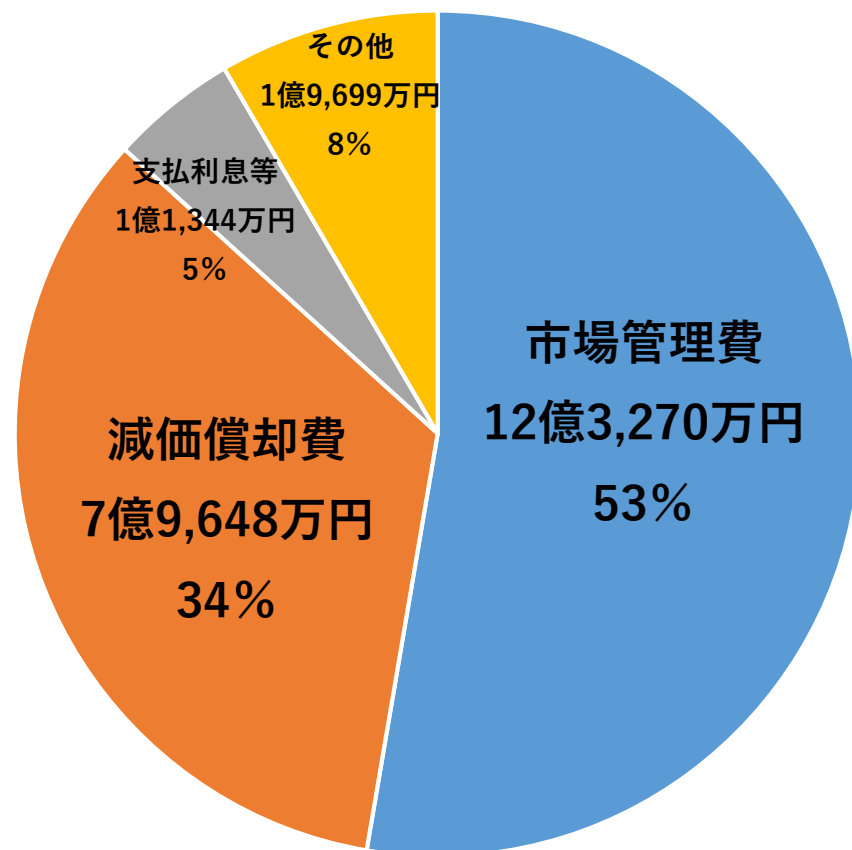
端数の関係上、合計は一致しないことがあります。

2 収益的収支 ・ ・ ・ 経営の収支

収益的收入（24億8,366万円）



収益的支出（23億3,961万円）



3 資本的収支 ・ ・ ・ 建設改良費とその財源

(単位：千円)

区 分	R4年度決算 ①	R4年度予算 ②	差引①－②
資本的収入 (C) ※1	1,355,322	1,431,000	△75,678
資本的支出 (D) ※2	1,952,355	2,088,000	△135,645
差引 (C)－(D)	△597,033	△657,000	59,967

【資本的収支】

収支は5億9,703万円の赤字となり、予算対比で、5,997万円の赤字減。

○資本的収入

企業債の借入額等の減少により7,568万円の収入減。

○資本的支出

建設改良費の執行減少により1億3,565万円の支出減。

※1 企業債（建設改良費等に充てる借入金）の借入や出資金（一般会計からの繰入金）など

※2 建設改良費や企業債の償還金など

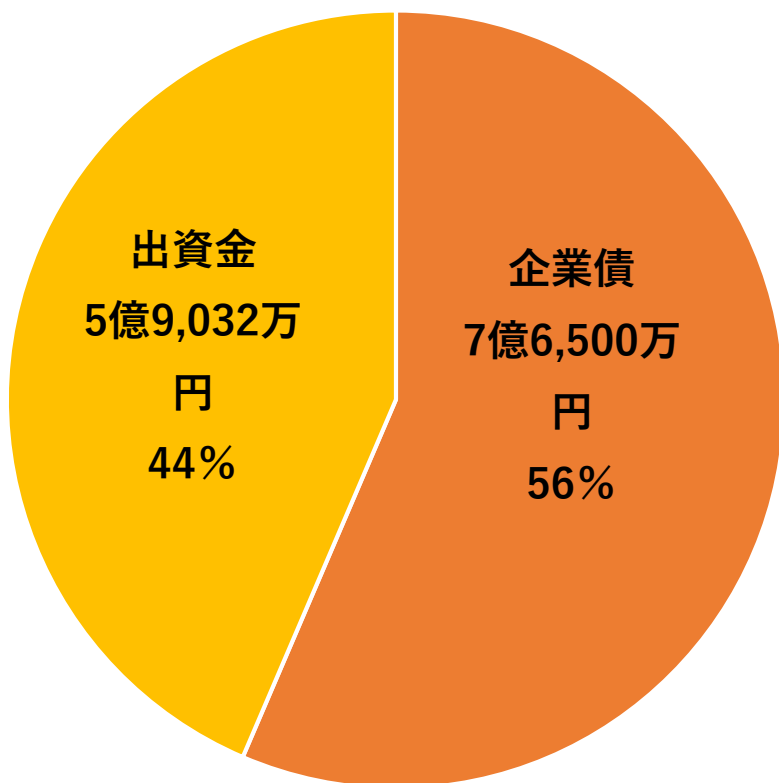
○建設改良費の内容

- ・ 中央卸売市場青果棟屋上防水改修工事
- ・ 中央卸売市場保冷配送センターエレベーター設備更新工事
- ・ 自動火災報知設備更新工事
- ・ 中央卸売市場水産棟1階仲卸店舗シャッター改修業務

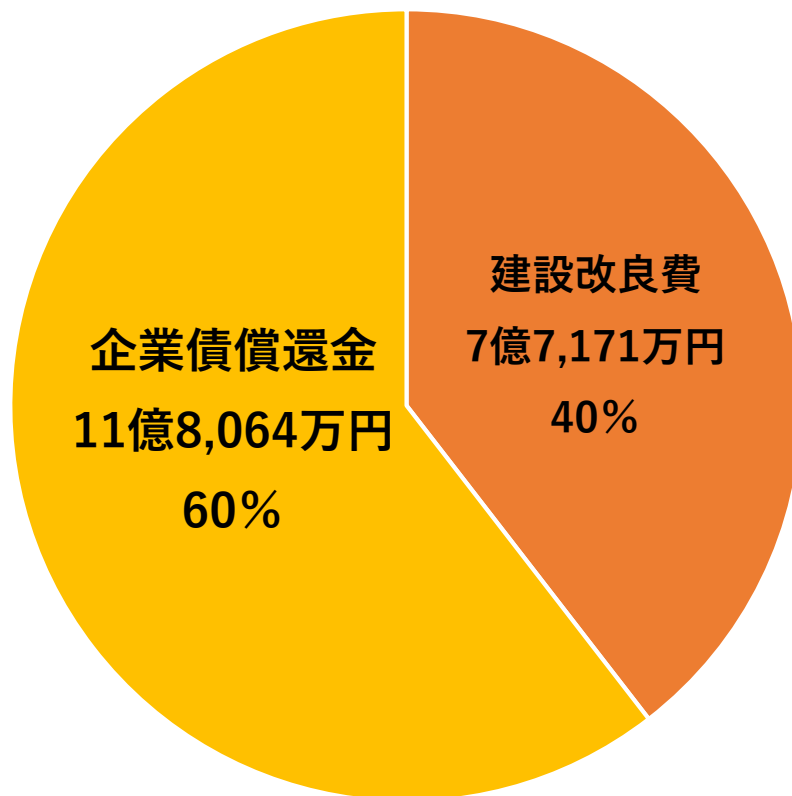
他

3 資本的収支 ・ ・ ・ 建設改良費とその財源

資本的収入（13億5,532万円）



資本的支出（19億5,235万円）



4 資金の状況

(単位：千円)

区 分		R 4年度決算①	R 4年度予算②	差引①－②
	収益的収支	144,043	77,000	67,043
	資本的収支	△597,033	△657,000	59,967
	当年度損益勘定留保資金等 ※1	741,549	596,849	144,700
当年度収支差引 (E) ※2		288,559	16,849	271,710
過年度分内部留保資金 (F) ※3		984,577	984,577	0
資金残 (E)+(F) ※2		1,273,136	1,001,426	271,710

※ 1 減価償却費や賞与引当金といった現金の支出を必要としない費用で、企業内部に留保される資金

※ 2 千円以下四捨五入により、差引額が一致しない場合有

※ 3 過年度から繰り越された資金

【資金残】

資金は2億8,856万円増加し12億7,314万円となり、予算対比で2億7,171万円の超過。

5 業務量

(単位 量：トン、額：千円)

区分		R4年度決算 (A)	R4年度予算 (B)	予算対比	
				増減 (A)-(B)=(C)	増減率(%) (C)÷(B)
取扱量	水産物	73,209	71,912	1,297	1.8
	青果物	222,294	243,410	△21,116	△8.7
	計	295,503	315,322	△19,819	△6.3
取扱額	水産物	97,626,826	93,880,000	3,746,826	4.0
	青果物	56,690,398	58,004,000	△1,313,602	△2.3
	計	154,317,224	151,884,000	2,433,224	1.6
売上高割使用料	水産物	248,586	239,046	9,540	4.0
	青果物	144,350	147,695	△3,345	△2.3
	計	392,936	386,741	6,195	1.6

【水産物】

「にしん」や「冷ほっけ」等の増加により、取扱量において1.8%、取扱額において4.0%の増加。それに伴い、売上高割使用料についても4.0%の増加。

【青果物】

天候不順等により、「玉ねぎ」・「だいこん」・「にんじん」等の入荷が減少し、取扱量において8.7%、取扱額において2.3%の減少。それに伴い、売上高割使用料についても2.3%の減少。